

## ◎百寿者表彰



地域の誇り  
百寿者を祝福

11月2日、兵頭町長が百寿を迎える方の自宅や施設を訪れ、百寿者の表彰を行いました。

百寿者の表彰を受けたのは、町内の大正10年生まれの方10名。表彰を受けた方は、表彰状を見て、笑みをこぼしていました。中には、元気よく立ち上がる方やお肉が今でも大好きと話す方もおられ、訪問した兵頭町長を驚かせていました。

## ◎第17回鬼が城山系癒しのトレッキング



五感で楽しむ  
トレッキング

11月8日、「第17回鬼が城山系癒しのトレッキング」が開催されました。

今回は、鬼北町トレッキング協会・山下武会長の案内のもと、高月山方面に向けて出発。参加者たちは、赤や黄色に染まった紅葉のじゅうたん、それを踏みしめたときの音と感触、鳥のさえずりなど、五感を通して身体を癒していました。

## ◎子どもたちのための人権集会



改めて考える  
本当の優しさ

11月16日、広見中学校体育館で「子どもたちのための人権集会」が開催されました。

ハンセン病資料館・重監房資料館部長の黒尾和久さんが講師となり講演。黒尾さんは、ハンセン病患者の受けた壮絶な差別を伝え、「優しさとは人の憂いに寄り添うこと」と話し、生徒たちは、優しさの本当の意味を見つめ直していました。

## ◎日吉夢産地 秋の収穫フェア



丹精込めて育てられた  
鬼北の恵み

11月3、15、22、29日の4日間、日吉夢産地で「秋の収穫フェア」が開催されました。

初日である3日には、野菜品評会が行われ、町内で栽培された大根やさつまいもなど、生産者自慢の野菜が出品。また、ダンスチーム広蓮や、ペルー出身の音楽家アントニオ・カマケさんによるライブが行われ、会場を盛り上げていました。

## ◎スカベンジャーハントin近永



仲間と協力して  
近永地区をサイクリング

11月8日、近永地区で「スカベンジャーハントin近永」が開催されました。

スカベンジャーハントとは、配られた地図を頼りに、お題が示す地区内にある複数のポイントを自転車に乗って探すゲーム。参加者たちは、チームで協力し合ってポイントを巡り、鬼北の風景を楽しみながら、心地良い風を感じていました。

## ◎第22回愛治ふれあい祭り



賑やかに楽しむ  
地域とのふれあい

11月22日、愛治小学校屋内運動場で「第22回愛治ふれあい祭り」が開催されました。

地域住民が制作した絵画や陶芸などの作品展示のほか、フリーマーケットやもちまきも実施。ステージでは、ダンスチーム広蓮のダンスや愛治ちんどんクラブの演奏もあり、訪れた人たちは、地域とのふれあいを楽しんでいました。